



実施報告

横浜市の森づくり塾！

大学生向け森づくり入門講座・体験会

森づくり活動に興味のある大学生に向けて、にいはる里山交流センターと新治市民の森で「横浜市の森づくり塾！」を実施しました。全3日間の行程で、森づくりに関する講義や樹林地の見学、作業実習を行いました。



- 1日目 横浜の森や森づくりボランティアに関する講義
- 2日目 森歩き、断面図作成実習
安全管理と道具の使い方に関する実習
- 3日目 森づくり作業体験
(外来種や実生木の除去・除伐)



参加者の声

- ・大学では知れない内容を詳しく説明してもらえてよかったです。
- ・座学と実習の両方で新しい知識や技術を得ることができてよい機会でした。

身近な野草に親しんでみよう！



ユキノシタ

- ★生育場所：半日蔭の岩場、湿った場所
- ★こんな植物です
 - 葉に毛があり、葉脈に沿った模様がある。ランナー(匍匐枝)で増える
 - 2枚の長い花びらが特徴的な白い花が5月～6月に咲く
 - 葉は天ぷらなどにして食べることもできる
 - 昔はやけどや湿疹の民間薬として重宝されていた

市民の森や民家のお庭でもみられるよ



個人ボランティアの方へお知らせ

登録の継続のお願い

令和2年4月1日から令和3年3月31日の間に森づくりボランティアの登録をいただいた方は、令和5年3月31日に登録期間が終了します。森づくりボランティア登録の継続をされる方は、更新をお願い致します。更新の際は改めて、森づくりボランティア登録申請書にご記入の上、メール、郵送またはFAXでお送りください。(更新の対象の方については、お送りする封筒にラベルで期限を記載の上、ボランティア登録申請書を郵送致します。)

※申請書はホームページからダウンロードすることも可能です。



よこはまの森

よこはまの森
ニュースレター HP



ニュースレター

No.116

横浜市環境創造局みどりアップ推進課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

TEL 045-671-2624
FAX 045-224-6627

横浜みどりアップ計画



よこはま森の助っターズ 始まります！

個人ボランティア
森づくり活動団体
の皆様へ

令和5年5月から、「よこはま森の助っターズ」を開始します。森づくり活動団体と個人のボランティアのニーズをマッチングする取組です。森づくり活動団体の皆様は、人手不足で作業を手伝ってほしい、会のイベントの準備に人手が必要、など森づくり活動の助っ人が必要なときに、個人のボランティア登録をされている方に手伝ってもらえることができ、個人のボランティアの皆様は様々な活動場所で自分の興味のある活動に参加できるようになります。



こんなご意見をいただいています(アンケートより)

■森づくり活動団体の皆さん

- 会員が高齢化しており、今のメンバーでは半日ほどの作業しかできない
- 間伐材の運搬や林内の整理など手伝ってほしい作業がたくさんある

■個人ボランティアの皆さん

- 活動場所を紹介してもらえたら、参加しやすい
- 都合の合う時に色々な場所で活動してみたい

そこで

「よこはま森の助っターズ」事業を始めます！

森づくり
活動団体の
皆様へ

個人ボランティアの方とのマッチングを利用してみたい団体の方は、みどりアップ推進課にまず、ご相談ください！

個人
ボランティアの
方へ

みどりアップ推進課メーリングリス(morinews)にご登録ください！

- ニュースレター
- 講座、研修
- ★よこはま森の助っターズなどの情報を発信していきます。

メーリングリストの登録方法

- ①morinewsの案内ホームページ(下記)より、お名前、メールアドレスを入力いただき自分で登録する
<http://ml.city.yokohama.jp/mailman/listinfo/morinews>
- ②下記メールアドレスに連絡する
ks-jurinchi@city.yokohama.jp

長津田宿市民の森 アドバイザー派遣 実施報告

実施日：令和4年11月11日(金)
場 所：長津田宿市民の森(緑区)
講 師：多摩丘陵舎(植物及び鳥類調査・環境教育)代表
北川 淑子 氏



ヤマユリの解説

ヤマユリは種子と^{りんけい}鱗茎で増え、
花が咲くまでにはおよそ5年
かかります。



ヤマユリの花

長津田宿市民の森は令和2年4月に開園した比較的新しい市民の森です。

講師に北川先生を迎え、この市民の森の中で見られる植物について、愛護会の皆さんに知ってもらうための研修を実施しました。

当日はこの森で見られる植物や今後、手を入れることで出現が期待される植物、取り除きたい外来種などをまとめたオリジナルの資料をお配りし、愛護会の皆さんと現地を歩きながら北川先生に植物の解説をしていただきました。

今後、春に見られる植物にも期待です。



クロモジ

クロモジの葉の匂いを嗅いでみます。クロモジはすっきりとした柑橘系の爽やかな香りがします。爪楊枝の材料になる木です。

横浜市では森づくりボランティア団体の皆様に、森づくり作業を行う上での悩みや課題の解決に向け、専門家(アドバイザー)を派遣しています。

★相談事例：動植物の観察会・調査、樹名板づくり、発生材(間伐材)の活用方法 など

お困りごとやこんな取り組みがしたいなどありましたら、お気軽にみどりアップ推進課までご連絡ください！

間伐材マネジメント研修 実施しました！

令和4年12月11日(日)、保土ケ谷区の環境活動支援センターで、間伐材の活用方法を学ぶ研修を実施しました。今回の研修内容は竹を使ったお正月の門松づくりでした。

講師として、緑区の鴨居原市民の森の愛護会の方々に竹挽ノコギリでの竹の切り方などをレクチャーしていただきました。森づくり活動団体のイベントなどで本研修を活かしていただけると嬉しいです。



宮沢ふれあいの樹林 森づくり体験会 (初級編)

実施報告

令和5年1月14日(土)、瀬谷区の宮沢ふれあいの樹林で森づくり体験会を実施しました。落ち葉を熊手でかいて集め、踏んで嵩を小さくします。

地表に積もった落ち葉を適度にかいて、取り除くと地面に光が入り、ウバユリなどの種が発芽できるようになります。

落ち葉をかいた後、最後に参加者全員でウバユリの種をまきました。夏はヤマユリも見られるそう。夏もぜひお越しくださいと愛護会の皆さんよりお声をいただきました。



ウバユリの花(7月)